

# エフ・イーが未来に向ける経営全体の見直し進める

「デザイン経営」の考え方がきっかけ

佐々木社長の父、通氏が1959年に創業した佐々木鉄工所。その後、



## 「サステナビリティ経営方針」を策定・発表

縁あって1991年に当時の甲斐鉄工所と統合することになり、これに合わせて現社名に変更。

それから30年が過ぎ、事業が順調に回り始めたなかで、経営

者の佐々木社長が次に考えたことが会社の将来。その折、自身がたまたま「あさひかわ創造都市推進協議会」のメンバーだったことから、世界的な流れとなっている「デザイン経営」という考え方着目し、この考え方を取り入れることで会社

一部上場企業を中心に近年、持続可能な発展を目指す考え方や取り組みが重要視されているが、その中、野菜洗浄機を主力製品として製造・販売する(株)エフ・イー(本社・旭川市、佐々木通彦社長)がこのほど、「サステナビリティ(持続可能な)経営方針」を策定し、発表した。企業などの「SDGs(持続可能な開発目標)宣言」は今では珍しくなくなつたが、サステナビリティ経営は、その取り組み姿勢として、さらにステージを上げたもので、今回、「SDGs」「コンサルティング」を提供した北洋銀行の担当者は「道内の中小企業での取り組みとしては、まだまだ少ない」という。

経営全体の見直しに踏み切った。

「今回のサステナビリティ経営への取り組みは、このデザイン経営がから北洋銀行さんのご指導をいただきながら議論を進め、ここにたどりつくまで丸1年の月日がかかる」と佐々木社長は語る。耳にするCSR(企業の社会的責任)や環境・社会・ガバナンスの3要素を重視する経営方法であるESGは、サステナブルを実行する手段ともいえる。

「未来を想像し創造する」企業に

前書きが少し長くなつたが、それではエフ・イーは、「サステナビリ

の取り組み内容。

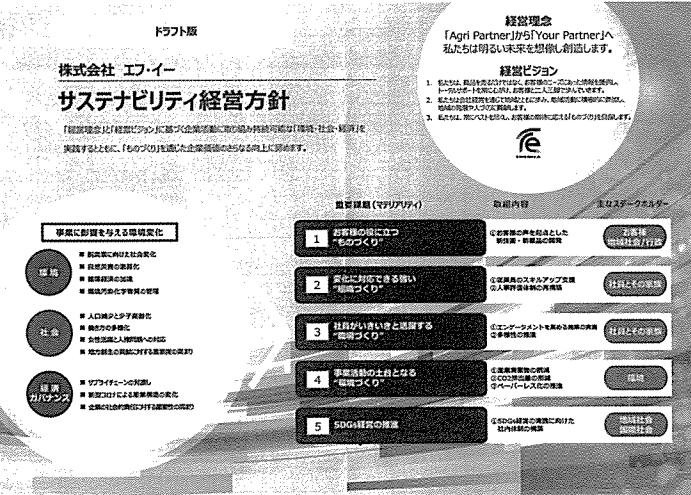
「経済・ガバナンス」では、「お客様に役立つものづくり」と「SDGs経営の推進」を重視課題とし、ここでは「お客様との声を起点とした新技術・新製品の開発」と、「SDGs経営の実践に向けた社内体制の構築」が目指されている。

目標・KPIについて、まずは各項目とともにまずは「2025年度まで」を目標として、「産業廃棄物の削減」「CO<sub>2</sub>排出量の削減」「ペーパレス化の推進」とした。

「社会・地域」では「変化に対応できる強い組織づくり」と「社員がいきいきと活躍する職場づくり」で、それぞれ「従業員のスキルアップ支援」「人事評価体制の再構築」及び「エンゲージメント(個人と組織双方の成長に貢献し合う関係)を高める施策の実施」などとして

かりました」という。

ちなみに「サステナビリティ」といわれてもピンと来ない人が少なくないと思われるので、この言葉の意味を少し補足しておこうと、これは2015年の国際サミットで採択されたSDGsに関する深い考え方で、その柱となっているのが「環境保護」「社会開発」「経済発展」—以上の3つ。



重要な課題としての  
「マテリアル」

「弊社はここまで、野菜洗浄機を主力に農業者のパートナーとして事業を開いてきましたが、近年は食品加工分野や自動車部品の洗浄など、新たな仕事が次々増えていきます。弊社の力を求めてくれるお客様ますべて、それと地域の皆さま、社員との家族—これらすべてのステークホルダーの皆さまとともに、持続的な経営を目指します」という意味です」。

「弊社はこれまで、野菜洗浄機を主力に農業者のパートナーとして事業を開いてきましたが、近年は食品加工分野や自動車部品の洗浄など、新たな仕事が次々増えていきます。弊社の力を求めてくれるお客様ますべて、それと地域の皆さま、社員との家族—これらすべてのステークホルダーの皆さまとともに、持続的な経営を目指します」という意味です」。

「ディ経営方針」を打ち出し、何をやろうとしているのか。まずその基本的な構えについて、次のように示している。「当社は、国連が提唱するSDGsに賛同し、持続可能な社会の実現を行います。また、環境

問題、労働負荷や人権問題など企業を取り巻く社会課題のうち、当社が将な構えについて、次のように示している。「当社は、国連が提唱するSDGsに賛同し、持続可能な社会の実現を行います。また、環境

任者の宍戸順・業務生産管理部長は、「この文言は、デザインの視点で事業の見直しを図り直しを図り、次のステップと見えるプランを作成する上で、SDGsへの取り組みを明確

にすることが重要」といい、その上で経営理念について、従来の「Agri Partner」から「Your Partner」から「Your Partner」へと「進化」させ、「私たちは明るい未来を想像し創造します」とした。

「弊社はここまで、野菜洗浄機を主力に農業者のパートナーとして事業を開いてきましたが、近年は食品加工分野や自動車部品の洗浄など、新たな仕事が次々増えていきます。弊社の力を求めてくれるお客様ますべて、それと地域の皆さま、社員との家族—これらすべてのステークホルダーの皆さまとともに、持続的な経営を目指します」という意味です」。

重要な課題は、「事業活動の土台となる「環境づくり」で、具体的取り組みとして「産業廃棄物の削減」「CO<sub>2</sub>排出量の削減」「ペーパレス化の推進」とした。

「社会・地域」では「変化に対応できる強い組織づくり」と「社員がいきいきと活躍する職場づくり」で、それぞれ「従業員のスキルアップ支援」「人事評価体制の再構築」及び「エンゲージメント(個人と組織双方の成長に貢献し合う関係)を高める施策の実施」などを月1回行う」(経済・ガバナンス)などとして

## 今後のテーマは社員総体の意識改革

ところで、サステナビリティ経営に取り組むメリットとして、一般的に

- ①企業価値の向上につながる②事業拡大の可能性が広がる③従業員エンゲージメントが高まる④資金調達の面で有利になる以上の4点が挙げられている。

これらのメリットは当然、経営方針が経営方針として機能して初めて手にすることができるもので、例えば現状の「SDGs宣言」をした多くの企業などは、宣言はしたものとのその実、具体的な内容が乏しいという、まさに「絵に描いた餅」にすぎない、もつたいない状況になつていて、プロジェクト責任者の

ところが、その点で、「ここまでは、自分たちの会社に即したサステナビリティ経営ということことで、可能な限り、社内全体での話し合いを進めてきましたが、やはり役職者主導で進めてきたのは事実で、約30人の社員全体として、サステナビリティ経営をどう理解し、どう実践していくかが大切になるかと…」。その点、佐々木社長は「自分たちでやつてみよう」という気持ちになれば、自ずと意識的に行動を起こしていきます」と前向きに受け止めて、「無理をしては続かない。やり続けることが大事で、この取り組みの中でまさに学びながら、5~6年かけて段階的に『そこ』に近づけていく。今回の方針発表はあくまでもそのための第一歩です」と

宍戸部長が第一に心配するのがその点で、「ここ

までは、自分たちの会社に即したサステナビリティ経営ということでの話し合いを進めて来ま

ったが、やはり役職者主導で進めってきたのは事実で、約30人の社員全体として、サステナビリティ経営をどう理解し、どう実践していくかが大切になるかと…」。その点、佐々木社長は「自分たちでやつてみよう」という気持ちになれれば、自ずと意識的に行動を起こしていきます」と前向きに受け止めて、「無理をしては続かない。やり続けることが大事で、この取り組みの中でまさに学びながら、5~6年かけて段階的に『そこ』に近づけていく。今回の方針発表はあくまでもそのための第一歩です」と

力を入れた。地域におけるサステナビリティ経営の一例として、今回のエフ・イーの未来に向けた挑戦は、大いに参考になるのではないか。

エフ・イーの「サステナブル経営方針」の策定したマテリアルへの取り組みは、「環境」「社会・地域」「経済・ガバナンス」それぞれ、国連が示した17のSDGs達成目標につながっている。  
▽環境⑥「安全な水とトイレを世界中に」、

守ろう  
▽社会・地域③「すべての人に健康と福祉を」、  
4「質の高い教育をみんなに」、  
5「ジエンドラー平等を実現しよう」、  
8「前出」、  
10「人々の不平等をなくそう」、  
11「住み続けられるまちづくり」

▽経済・ガバナンス②「飢餓をゼロに」、  
9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、  
12「前出」、  
16「平和と公正をすべての人々に」、  
17「パートナー・シップで目標を達成しよう」

## SDGs 17の目標との関連

エフ・イーの「サステナブル経営方針」について、詳しく知りたい方は、別掲のQRコードにアクセスを。(鳥谷部)

**利用者のライフスタイルに合わせた  
4タイプの充実した有料老人ホームです。**

住宅型有料老人ホーム **さくらグループ**

さくら中央 Aタイプ 38室  
旭川市2条通17丁目496

さくら豊岡 Aタイプ 19室  
旭川市豊岡2条8丁目2-26

介護付有料老人ホーム **さくら** Aタイプ38室  
旭川市豊岡6条2丁目6-22 TEL(0166)76-1208

介護付有料老人ホーム **さくら東** Bタイプ39室  
旭川市豊岡7条4丁目1-6 TEL(0166)74-6126

介護付有料老人ホーム **さくら南** Cタイプ36室  
旭川市南1条通21丁目1974-6 TEL(0166)73-6755

介護付有料老人ホーム **さくら旭川** Dタイプ45室  
旭川市4条通22丁目1721-64 TEL(0166)38-0880

**株式会社さくらライフ  
コミュニケーション**  
SAKURA LIFE COMMUNICATION INC.

旭川市5条通13丁目647-1 TEL (0166) 26-6640 FAX (0166) 26-8011  
URL:<http://sakura78.jp/> mail : [sakura-lcc@sakura78.jp](mailto:sakura-lcc@sakura78.jp)

**中古オーディオ  
中古レコード・CD  
買取販売!!**

**SOUND**  
MUSIC SPACE

旭川市工業団地1条1丁目  
(東旭川自動車整備工場内)

TEL.090-6871-4285  
(担当/高橋)

Instagram:コチラ

マッキントッシュ・JBL・ヤマハ・サンスイ  
オリジナル真空管アンプ等

## あきらめない介護へ



リハビリ専門スタッフが  
ご本人・ご家族のニーズに合わせ  
リハビリを実施しております

ショートステイ  
ショートステイ 希望のつぼみ 南通り  
住宅型有料老人ホーム  
希望のつぼみ かぐら岡  
希望のつぼみ 豊岡  
希望のつぼみ 旭川4条  
希望のつぼみ 花人街道  
ヘルパーステーション  
希望のつぼみ 旭川

デイサービスセンター  
デイサービスセンター 希望のつぼみ 東館  
QOL向上センター 希望のつぼみ 南館  
げんきNAVI 希望のつぼみ 神楽岡  
希望のつぼみ 旭川東  
希望のつぼみ 末広  
LIFE REHABILITATION 希望のつぼみ 旭川東  
希望のつぼみ 末広

希望のつぼみ  
Kibou no Tsubomi  
旭川市神楽岡10条6丁目1番8号  
TEL.0166-66-3192 FAX.0166-66-3130  
HP <http://www.kibounotsubomi.com/>